

みらいのわたし

令和4年10月29日(土)

発行

大田区立志茂田中学校

生活指導便り No.6

東京都中学校支部対抗陸上競技選手権大会

10月15日・16日に、江東区夢の島競技場で、本校から3名の生徒が、大田区代表に選出され出場しました。今回は3名の生徒より寄稿してもらったので、紹介します。お疲れ様でした。これからも活躍を期待しています。写真は大会区連合陸上競技大会→



「今の自分を越える」

1・2年男子 走高跳第8位 小川 和也 (2年6組)

9月15日に大田区連合陸上競技大会に、走高跳の種目で出場し、2位に入ることができ、10月16日に大田区の代表として、東京都中学校支部対抗陸上競技選手権大会に出場することになりました。

走高跳は体育の授業以外ではやったことはなかったのですが、背面跳びの練習を先生方から教えていただき、短期間の練習でしたが、何とか形になり、自信をもって大会に臨むことができました。大会当日は緊張もありましたが、自己ベストの跳躍をすることができ、忙しい中、練習で指導してくださった先生方や、同じ競技で切磋琢磨した先輩方にとっても感謝しています。また今回の大会を通して、陸上競技が好きになりました。

来年も大会に出場し、自己ベストをさらに伸ばせるよう、今の自分を越えられるように頑張ります。

「感謝」

3年男子 走高跳出場 レモト ジャベス (3年4組)

昨年の頃、走高跳の競技に出たくて区陸の練習にずっと参加していました。しかしコロナの影響で区陸が中止になってしまいショックでした。今年また区陸が開催されると聞いて、僕の中では中学校生活ラストの挑戦「絶対ここで優勝したい」という気持ちでした。練習を重ね、跳ぶ感覚が変わりました。昨年の自己ベストを超えるようになりました。区陸本番では166センチを跳び大田区で2位になることができました。都大会では165センチで引っかかってしまい13位でした。結果は残念でしたが、すごくいい経験になったと思います。体育科の先生には基礎から教えていただきました。応援してくれた友達、区陸に参加したチームメイトには感謝しかありません。一緒にいる友達を大切に、感謝を忘れず、頑張っていることに挑戦し、諦めずに続ければ必ず良い結果が来ると思いました。この中学校生活の中で、とても良い思い出ができました。ありがとうございました。

「声援を力に変えて」

1年男子 1500m 出場 佐藤 翔太 (1年5組)

僕は9月15日に区の陸上競技大会の1500mに出場しました。400mトラック4周弱、走るのですが、ホームストレートを通るたびに友達や先生方の声援が聞こえてきてとても励みになりました。おかげで優勝することができました。とても苦しかったですが、レースを楽しんで走ることができました。この区陸のため、少しでも軽量化しようと、直前に髪の毛や爪を切り、予定を変更し練習に励み、しっかり睡眠をとり、できることをすべてやりました。

10月15日は、東京都支部対抗に参加しました。友達や先生にたくさん応援されて、とてもうれしかったです。会場でアップをしているとき、周りがとても速そうに緊張しました。結果は10位で、入賞することはできませんでしたが、自己ベストの4分37秒01という記録を出せました。今回入賞できなかった悔しさをバネに来年は入賞できるように頑張りたいです。応援ありがとうございました。

服装特別規定の変更

これまで熱中症対策を踏まえてジャージ・体育着での登校を認めていました。季節の変化に応じて以下のように一部変更し、更衣室の密集を防ぐ観点からも、服装特別規定は一部継続します。ご理解・ご協力をお願いいたします。

体育の授業がある日はジャージ・体育着登校/体育の

(各自の判断で、体育の授業がある日も、標準服での登校、授業前後に着替える形でも構いません)



裏面に続く

最終下校時間の変更

11月より、最終下校時刻が以下の通りとなります。日が短くなり、あたりが暗くなるのも早い時期となります。下校時などの帰り道は十分注意しましょう。

◀最終下校時刻▶

11月～2月… 17:45 (ただし公式戦等、大会1週間前より18:15まで部活動は延長可)



ちょっといい話

先月、「水門通り商店街」にてお祭りがあり、志茂田中学校の生徒も出かけた人が多かったそうです。そこでの出来事を生徒の皆さんからも教えていただきました。同様に複数の保護者の方からもうかがいましたので紹介します。

お祭りの最中、道路にゴミがたくさん散らばっていたそうです。本校の生徒が「ビニール袋」「ほうき」「ちりとり」を用意し、自主的にゴミ拾いを始めたとのことでした。そして時間の経過と共に、ゴミ拾いをする生徒が増えていったとのことでした。様子を見ていた保護者の方よりお褒めの言葉をいただきました。心の温まる話でした。

防寒着について

冷えこみが厳しくなる季節となりました。特に朝晩は肌寒く、つい先日まで半袖で過ごしていたのが嘘のような気候です。さて、志茂田中学校ではご家庭での普段使いのコートを着られるようにという声を受け、現在以下のような方向性となりました。

防寒のためのコート類は黒又は紺とする。派手な柄や模様は避ける

標準服の上に着る防寒着として身だしなみやマナーを踏まえて、上記のようになっています。明文化されたルールだけに縛られるのではなく、TPOに応じて、自ら考え、判断していく取り組みの一つです。だからこそ判断に迷うこともあるかもしれません。そんな時は「相談」することも必要な力です。ご家庭でもご不明な点がありましたら、ご遠慮なくお問合せください。



10月の情報モラル教育

10月の「情報モラル教育」についてご報告です。来月はセーフティ教室も実施します。ご家庭でもぜひ話題にしていだけたら幸いです。

1組 情報の広がり

1組で伝言ゲームをしました。元々は「先生の好きなのは唐揚げです。もっと好きなのは奥さんです。」でしたが、最後は「カレーライスは好きだけど、白菜がもっと好き。」に変身しました。一度自分のもとを離れてしまった情報は、別の人に変えられ、そのせいで思わぬトラブルに巻き込まれることを勉強しました。静岡県が水没しているフェイク画像が拡散されたニュースは、多くの生徒が知っていました。とても身近に巻き込まれる危険があると感じます。最近のフェイク情報はとても精巧で、嘘か本当かの判断は大人でもできない場合があります。悪意での拡散は絶対にダメですが、善かれと思う拡散も避けましょう。

(文責:清水)

2学年 SNSと個人情報

スマートフォンの普及に加え、PC やタブレットの使用率も上がったことで、SNS のアプリなどを使用している(したことがある)かと聞いてみたところほとんどの生徒が「使用している(したことがある)」との反応でした。ただし、閲覧していることが多く、発信はしていないという意見も多かったですここでは SNS を通して個人情報などがどのように流出していくのか、そうなったときにどのような被害が起こるのかを考える機会となりました。自分で投稿しなくとも巻き込まれてしまう可能性も考えましょう。SNS は危険なことばかりではなく、便利な一面も持ち合わせています。今回の情報教育を経て個人情報をしっかりと守り安全に使えるよう考えて行動しましょう。

(文責:小川)

1学年 よく考えて!その「拡散希望」

ネット上での情報が早く広く伝わるのがメリットである一方、誤情報の拡散によって迷惑となり、自身が不安になってしまうこともある。今回の題材は、発信した情報の発信の責任が問われる事例を複数取り上げ、不安になる情報や困る人が出る情報の扱い方を考えました。「拡散希望」を見かけた場合は、すぐに拡散しないこと、落ち着いて情報の確認を行い不安になる人や困る人がでる情報かを確認などを学級全体で共有しました。多くの生徒から「不用意な拡散はしないこと」、「安易な発信で迷惑をかけないこと」など安全に利用できる方を意識的に考えることができた授業となりました。(文責:湯木)

3学年 不適切な書き込み

今月は不適切な書き込みに対する注意喚起を行いました。誰でも簡単に情報の発信できる世の中になっています。生徒からは「相手の顔が見えない中で、よく確認してから発信しなければいけないと思います」「経緯がわからないので相手の気持ちを考えることが大切」などの感想がありました。

簡単に情報が発信できるからこそ、情報の発信には責任が生じます。事例として画大きなトラブルがよく取り扱われますが、日常の中での軽はずみな発信もきっかけとなっているようにも思います。十分に注意をしていきましょう。(文責:平沼)